

私はこの子たちの
お母さんになろう

そが いずみ 曾我 泉美

NPO法人ふくしま震災孤児・遺児をみまもる会 理事長

昭和39年（1964）、郡山市生まれ。
昭和女子大学短期大学部国文科卒業後、いわき市に戻り地元タウン誌に勤務。
1987年、情報誌SALLY（後に朝日サリー）創刊。1991年有限会社いまじゅ設立。
コミュニティFMの立ち上げに関わったほか、日本商工会議所青年部
東北ブロック会長を務める。2014年「チャイルドハウスふくまる」開館。

震災の年の5月、子どもだけで借上住宅に暮らす4人兄妹に出会いました。
津波で両親と祖父を失ったのです。この出会いがきっかけで震災孤児・遺児と
関わることになりました。当時いわき市内には、関連死も含めて震災で親を失った
子どもたちが30人ほど。小さな心に傷を負った彼らを継続的に見守っていく
必要性を感じ、有志とともに「ふくしま震災孤児・遺児をみまもる会」を
設立しました。「チャイルドハウスふくまる」は、その拠点施設として開設。
子どもたちが安心して遊べる屋内遊び場と、専門家による相談の体制を整え、
被災児童の心のケアとサポートを行っています。毎年クリスマスには大勢の
サンタが大型バスで駆けつけてくれるなど、活動に対しては多くの方にご支援
いただき、とても感謝しています。最初に私が出会った兄妹の長女は昨年結婚。
私が座ったのは、ご両親の遺影が飾られた親族席。
出会った時から「私はこの子たちのお母さんになろう」と思って相談を受けたり、
一緒に遊んだりしていたので、彼女の晴れ姿を見ながら目頭が熱くなりました。
この先も、未来の宝である子どもたちが、心豊かに生きられる環境を
残してあげたいと思っています。



2014年5月、ケネディ駐日大使（中央）と息子のジョンさん（同右）が来訪。
テディベアと監修された絵本をいただいた